

| 丹後教育局 人権視聴覚教材ライブラリー一覧（令和7年3月現在:全30本） |                                                                  |                                     |               |                                         |                                      |                                                                                                                                                                                       |
|--------------------------------------|------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|---------------|-----------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                      | 作 品 名                                                            | 対象                                  | 個別的視点         | 備考                                      | 企画                                   | 内 容                                                                                                                                                                                   |
| 1                                    | 「同和問題と人権」(28分)<br>DVDアニメ<br>(平成20年度作品)                           | 青年・成人<br>*アニメ                       | 同和            | 文部科学省<br>選定                             | (財)人権<br>教育啓発<br>推進セン<br>ター          | 会社でセクハラ等の人権問題を担当する主人公が、両親の体験を聞き、部落差別、同和問題について知識を深め同和問題について考える作品である。                                                                                                                   |
| 2                                    | 「見上げた青い空」(34分)<br>DVD<br>(平成19年度作品)                              | 中学校・少年・<br>青年                       | 子ども・ネットいじめ    | 文部科学省<br>選定                             | (財)人権<br>教育啓発<br>推進セン<br>ター          | いやがらせメール、プロフ、掲示板、など匿名性が高いネットに関わる巧妙かつ残酷ないじめの現実、いじめられる側もいじめる側も苦しんでいる“いじめ”の本質を直視し、改めて“いじめ”について考え、自らの問題としての「気づき」を生む内容である。                                                                 |
| 3                                    | 「社会福祉施設等における人権 私たちの声が聴こえますか」(35分)<br>DVD<br>(平成19年度作品)           | 青年・成人                               | 高齢者・障害者のある人   | 文部科学省<br>選定                             | (財)人権<br>教育啓発<br>推進セン<br>ター          | 女優による「ひとり芝居」を中心に、施設職員の人権意識を高める必要性・手法等に関する専門家へのインタビューや、人権意識を高める取組として実際に行われた人権啓発活動の紹介等「どんな行為が入所者の人権を侵害する行為に当たるのか」ということが自然に理解されるような内容である。                                                |
| 4                                    | 「桃色のクレヨン」(28分)<br>DVDアニメ<br>(平成18年度作品)                           | 小中学生・一般<br>*アニメ                     | 子ども・いじめ       | 文部科学省<br>選定                             | (財)人権<br>教育啓発<br>推進セン<br>ター          | 知的障害のいとこのふれあいを通じて、「かけがえのない命」や「思いやりの心」を大切することに気付いていく主人公の姿をテーマにしており、子どもと大人が一緒に見て楽しめ、少しほろっときて、それでいて心が温まる内容である。                                                                           |
| 5                                    | 「未来への虹」(30分)<br>DVDアニメ<br>(平成17年度作品)                             | 小中学生・一般*アニメ                         | ハンセン病         | 文部科学省<br>選定                             | (財)人権<br>教育啓発<br>推進セン<br>ター          | ハンセン病元患者をモデルにして書かれた子ども向けの本「ぼくのおじさんは、ハンセン病ー平沢保治物語ー」をもとに、これからの未来を担う子どもたちに、差別の痛みや苦しみ、帰りたくても帰れないふるさとへの想い、「人権」の大切さを語りかける内容である。                                                             |
| 6                                    | 見てから考えよう ショート劇場<br>(16分)<br>DVD<br>(平成20年度作品)                    | 中学・高校生                              | 子ども・犯罪者       |                                         | (財)アジア<br>太平洋人<br>権情報セン<br>ター        | 「偏見とえん罪」「転校生と思いこみ」「いい人生と受験競争」の3つのショート劇場をもとに、身近に起こる小さな嫌なことを、教室の仲間たちと再現ドラマを見て考える。教室で生徒たちとともに、先生が楽しく、そして正確に教えることができる映像引きとして活用できる内容である。                                                   |
| 7                                    | 「ひとみ輝くとき」(35分)<br>DVD<br>(平成20年度作品)                              | 少年・青年・成人                            | 虐待・いじめ        | 2008年教育<br>映像祭優秀<br>作品                  | 福岡県・<br>(財)福岡<br>県人権啓<br>発情報セン<br>ター | 子どもたちがDVDを鑑賞し、「いじめの構造」を知ったときに、自分はこの立場にいるのかを判断し、考え話し合えることができる内容。いじめや虐待の問題を大人が自分のこととして考え、家庭・学校・地域社会が協力し合って子どもを支えていく社会の形成ができることを願う作品である。                                                 |
| 8                                    | 「クリームパン」(36分)<br>DVD<br>(平成22年度作品)                               | 小中学生・一般                             | 子ども・虐待        | 教育映像祭<br>最優秀作品<br>賞、法務大臣<br>表彰優秀賞<br>受賞 | 兵庫県・<br>(財)兵庫<br>県人権啓<br>発協会         | 子どもへの虐待や若者の自殺など社会問題になっている事件を通して、社会や地域の中で孤立している人々に対する正しい理解を訴えるとともに、「いのち」について自分の問題として考えていく内容である。                                                                                        |
| 9                                    | 「ハードル」(90分)<br>DVDアニメ<br>(平成16年度作品)                              | 小中学生・一般<br>*アニメ                     | 子ども・いじめ       | 文部科学省<br>選定<br>日本PTA全<br>国協議会推<br>薦     | 長編アニメーション映画「ハードル」製作委員会               | 思春期を迎えた子どもたちの心の葛藤を描いたアニメである。人知れず悩みを抱える子どもたち、その「心の叫び」を見逃している大人たちへの強いメッセージが描かれている作品である。                                                                                                 |
| 10                                   | 「私たちの人権宣言 転校生はおばあちゃん」(50分)<br>VHS<br>(平成16年度作品)                  | 学生・一般                               | 高齢者・いのち       | 文部科学省<br>選定                             | (財)人権<br>教育啓発<br>推進セン<br>ター          | 人権の基本である命の大切さに気づき、さらに、自分と同じように相手の命も大切にし、相手を思いやる気持ちをはぐくむための内容である。家庭や学校、地域で、人権尊重意識を育てるための教材として活用できる。                                                                                    |
| 11                                   | 「声を聞かせて」(40分)<br>DVDアニメ<br>(平成20年度作品)                            | 中学校・少年・<br>青年<br>*アニメ               | 子ども・ネットいじめ・同和 | 文部科学省<br>選定<br>2009年教育<br>映像祭最優秀<br>作品賞 | 北九州市・北九州市教育委員会・北九州市人権問題啓発推進協議会       | 携帯を子どもが持つということは、どういう環境に子どもたちを置くことを意味するのか、また私たちはこの現実はどう向き合っていけばいいのか、考えさせる作品である。インターネット上の差別的な書き込み等、今もなお差別意識が残る「同和問題」についても取り上げている。                                                       |
| 12                                   | 「あなたに伝えたいこと」(36分)<br>DVD<br>(平成26年度作品)                           | 学生・一般                               | 同和・インターネット    | 平成27年度<br>法務大臣表彰<br>優秀賞受賞               | 兵庫県・<br>(公財)兵庫<br>県人権啓<br>発協会        | テーマは「インターネット時代における同和問題」である。現在の同和問題では、依然として結婚差別や身元調査など、意識の面では問題が残されている。またインターネットの、利便性とともに、差別的な書き込みなどの陰の部分にも触れられた内容である。                                                                 |
| 13                                   | 「シリーズ映像でみる人権の歴史 第3巻 近代医学の基礎を築いた人々」(17分)<br>DVD<br>(平成27年度作品)     | 小中学生・一般<br><br>*小学生版と中学生以上版の2タイトル収録 | 同和            |                                         | 東映(株)<br>上杉 聡<br>外川 正明               | 江戸時代、実際に臓器を解剖し医学の進歩に貢献したのは当時差別されてきた人々であったことが、貴重な原書の取材をもとに描かれている。新しい研究の成果と教科書記述の変化をふまえ、豊かな史料を積極的に活用して映像化されており、教科書に基づいて社会科等の授業を進める場合の補助教材や社会啓発を深める場合の学習教材として活用できるよう作成されている。             |
| 14                                   | 「シリーズ映像でみる人権の歴史 第4巻 明治維新と賤民廃止令」(18分)<br>DVD<br>(平成27年度作品)        | 小中学生・一般<br><br>*小学生版と中学生以上版の2タイトル収録 | 同和            |                                         | 東映(株)<br>上杉 聡<br>外川 正明               | 明治政府が出した「賤民廃止令」を中心に、近代社会においても「部落差別」が存続した構造が、公文書をもとに丁寧に描かれている。新しい研究の成果と教科書記述の変化をふまえ、豊かな史料を積極的に活用して映像化されており、教科書に基づいて社会科等の授業を進める場合の補助教材や社会啓発を深める場合の学習教材として活用できるよう作成されている。                |
| 15                                   | 「シリーズ映像でみる人権の歴史 第1巻 東山文化を支えた『差別された人々』」(16分)<br>DVD<br>(平成26年度作品) | 小中学生・一般<br><br>*小学生版と中学生以上版の2タイトル収録 | 同和            |                                         | 東映(株)<br>上杉 聡<br>外川 正明               | 銀閣寺や龍安寺の庭園など世界に誇る文化遺産は、差別された人々と差別することなく正しく評価した人々たちによって築かれたことを共に学び合う教材となっている。新しい研究の成果と教科書記述の変化をふまえ、豊かな史料を積極的に活用して映像化されており、教科書に基づいて社会科等の授業を進める場合の補助教材や社会啓発を深める場合の学習教材として活用できるよう作成されている。 |
| 16                                   | 「シリーズ映像でみる人権の歴史 第2巻 江戸時代の身分制度と差別された人々」(15分)<br>DVD<br>(平成26年度作品) | 小中学生・一般<br><br>*小学生版と中学生以上版の2タイトル収録 | 同和            |                                         | 東映(株)<br>上杉 聡<br>外川 正明               | 中世に始まった身分が、江戸時代に制度化されたことをわかりやすく解説するとともに、現在の社会問題とも関連させ発展的に学習できる工夫が加えられている。新しい研究の成果と教科書記述の変化をふまえ、豊かな史料を積極的に活用して映像化されており、教科書に基づいて社会科等の授業を進める場合の補助教材や社会啓発を深める場合の学習教材として活用できるよう作成されている。    |

|    |                                                                           |                               |                                                        |                                                     |                                |                                                                                                                                                                                                    |
|----|---------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|--------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 17 | 「風の匂い」(34分)<br>DVD<br>(平成28年度作品)                                          | 中学・高校生<br>一般                  | 障害のある人                                                 | 平成29年度<br>法務大臣表彰<br>優秀賞受賞                           | 兵庫県・<br>(公財)兵庫<br>県人権啓<br>発協会  | スーパーマーケットで働く二人の青年が主人公で、その一人には知的障害があり、子どもの頃までは共に遊び、学ぶ「大切な友だち」であった。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障害者という壁、その壁を作っているのは誰なのか。二人の成長と職場での人間関係を通して、社会的な課題でもある「合理的配慮」についても触れ、見る方々が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ教材。           |
| 18 | 「誰もがその人らしく-LGBT-」<br>(20分)<br>DVD<br>(平成29年度作品)                           | 高校生・一般                        | LGBT                                                   | 平成30年度<br>日本視聴覚<br>教育協会優<br>秀映像教材<br>選奨 優秀<br>作品賞受賞 | 東映(株)                          | テーマは「LGBT」で、普段見えにくいLGBTの人たちに対する偏見や差別に苦しむ様子等が見えてくるストーリーで、本作品を見る方々がLGBTについて考えるきっかけとなる教材であり、性の多様性に関する理解が進むことが期待できる作品である。                                                                              |
| 19 | 「わっかカフェへようこそ～ココロ<br>まじわるヨリドコロ～」(35分)<br>DVD<br>(平成27年度作品)                 | 中学・高校生<br>一般                  | インター<br>ネット・<br>高齢者・外<br>国人                            | 平成28年度<br>日本視聴覚<br>教育協会優<br>秀映像教材<br>選奨 優秀<br>作品賞受賞 | 東京都教<br>育委員会・<br>東映(株)         | テーマは「インターネットによる人権侵害」「高齢者の人権」「外国人の人権」で、3つのエピソードを通して、自分も相手も大切にすることができる、自分なりの「ココロ まじわる ヨリドコロ」をつくりながら、自分には何ができるのかを考えるための教材となっている。また、それぞれのドラマには専門家による解説もあり、幅広い場面で活用が期待できる作品である。                         |
| 20 | 「お互いの本当が伝わる時－障<br>害者－」(24分)<br>DVD<br>(平成30年度作品)                          | 中学・高校生<br>一般                  | 障害のある人                                                 | 令和元年度<br>日本視聴覚<br>教育協会優<br>秀映像教材<br>選奨 優秀<br>作品賞受賞  | 東映(株)                          | テーマは「障害のある人の人権」で、障害のある人が、実際にどんな場面で困っているのか、どんな「バリア」があるのかなどの具体例を挙げ、それをどう取り除いていけば良いのか、みんなで共生していくためにはどうすれば良いのか考えるきっかけとなる作品である。                                                                         |
| 21 | 「Voice!!! 人権の教室」(38分)<br>DVD<br>(平成29年度作品)                                | 中学・高校生<br>一般                  | 障害のある人・北<br>朝鮮による<br>拉致問題・子<br>供の人権                    | 平成30年度<br>日本視聴覚<br>教育協会優<br>秀映像教材<br>選奨 優秀<br>作品賞受賞 | 東京都教<br>育委員会・<br>東映(株)         | テーマは「オリンピック・パラリンピックと人権」「北朝鮮による拉致問題」「子供の人権(いじめ問題)」で、3人の中学生・高校生の「声」を手がかりに、エピソードや解説を交えながら、授業形式でわかりやすく人権について学んでいくことのできる作品である。                                                                          |
| 22 | 人権アーカイブ・シリーズ<br>「同和問題」(61分＋19分)<br>DVD<br>(平成26年度作品)                      | 人権教育担当<br>者用(61分)<br>一般用(19分) | 同和                                                     | 法務省委託<br>作品                                         | 人権教育<br>啓発推進<br>センター・<br>東映(株) | テーマは「同和問題」で、人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべき同和問題に関する歴史的経緯、問題の本質等について、関係者の証言や解説等を中心にわかりやすく簡潔にまとめている。また、一般向けとしても啓発現場で使用できるツールとしての映像もあわせて制作し、同和問題の解決のために次世代へ伝承していくことが期待できる作品である。                              |
| 23 | 「君が、いるから」(33分)<br>DVD<br>(平成30年度作品)                                       | 学生・一般                         | 子ども・若<br>者の人権                                          | 令和元年度<br>日本視聴覚<br>教育協会優<br>秀映像教材<br>選奨 最優秀<br>作品賞受賞 | 兵庫県・<br>(公財)兵庫<br>県人権啓<br>発協会  | テーマは「子ども・若者の人権」で、子どもや若者が、被害者や加害者になる事件が後を絶たない中、母親からの心理的虐待に悩む主人公が、コンビニエンスストアを舞台に、出会う人々とのふれあいの中で、新たな価値観に気付いていく作品となっている。虐待やいじめに悩む子どもや若者に対する理解が進むことができる作品である。                                           |
| 24 | 「サラマット ～あなたの言葉<br>で～」(36分)<br>DVD<br>(令和元年度作品)                            | 学生・一般                         | 外国人                                                    | 令和3年度<br>日本視聴覚<br>教育協会優<br>秀映像教材<br>選奨 優秀<br>作品賞受賞  | 兵庫県・<br>(公財)兵庫<br>県人権啓<br>発協会  | テーマは「SNS時代における外国人の人権」で、訪日外国人の増加や、改正出入国管理法の施行など、外国の人々と接する機会が増え、職場や地域で共に生きる時代になっている。異なる文化の人たちを、共に未来をつくる新しい存在として尊重し、互いに高め合っていく。そんな多文化共生社会の実現を目指すことが期待できる作品である。                                        |
| 25 | 「シェアしてみたらわかったこと」<br>(46分)<br>DVD<br>(令和元年度作品)                             | 学生・一般                         | 外国人、性自認・<br>性的指向、障<br>害のある人、<br>災害時                    | 令和3年度<br>日本視聴覚<br>教育協会優<br>秀映像教材<br>選奨 最優秀<br>作品賞受賞 | 東京都教<br>育委員会                   | テーマは「外国人、性自認や性的指向、障害のある人、災害時の人権」である。シェアハウスには、年齢や社会的立場も異なる人たちが暮らしている。視聴者自身が「人権」について自分の日常の問題として考えることが期待できる作品である。                                                                                     |
| 26 | 「今そこにいる人と、しっかり出<br>会う ー同和問題ー」(24分)<br>DVD<br>(令和2年度作品)                    | 中学・高校生<br>一般                  | 同和                                                     |                                                     | 東映(株)                          | テーマは「同和問題」である。同和問題について理解を深めると同時に、同和問題をきっかけに、人と人とはしっかりと出会い、差別とどう向き合っていくかについて考えることが期待できる作品である。                                                                                                       |
| 27 | 「あなたの笑顔がくれたもの ～<br>周りから見えにくい障害・生きづ<br>らさ～」(37分)<br>DVD<br>(令和4年度作品)       | 中学・高校生<br>一般                  | 障害のある人、見<br>えにくい障<br>害、介護                              |                                                     | 東映(株)                          | 主人公が、発達障害である幼馴染み、オストメイトの女子高生、祖母を介護する同僚、それぞれ周りからは見えにくい生きづらさを抱えている3人との関わりによって、自分の思い込みに気づき、変わる決意をする。周りから見えにくい障害や生きづらさを抱える人への理解とともに、自分の思い込みについて考えることが期待できる作品である。                                       |
| 28 | シリーズ映像でみる人権の歴史<br>第10巻「差別のない社会へ-私<br>たちはどう生きるか-」(20分)<br>DVD<br>(令和5年度作品) | 小学・中学生<br>以上                  | いじめ、障<br>害のある人、<br>外国にルー<br>ツがある人                      | 令和5年度<br>日本視聴覚<br>教育協会優<br>秀映像教材<br>選奨 優秀<br>作品賞受賞  | 東映(株)                          | テーマは「よりよい生き方」です。いじめ、部落問題、障害、在日、ダブルなど社会にある様々な差別に気づき、自分自身を見直し、よりよい生き方について考える機会とすることが期待できる作品である。                                                                                                      |
| 29 | いじめ ～それぞれの想い そ<br>れぞれの言い分～(23分)<br>DVD<br>(令和5年度作品)                       | 小学・中学生<br>以上                  | 子ども・<br>ネットい<br>じめ                                     | 令和5年度<br>日本視聴覚<br>教育協会優<br>秀映像教材<br>選奨 優秀<br>作品賞受賞  | 東映(株)                          | この教材では、一見非があるように見えるいじめ被害者の事情、正義感がいじめに発展するまでに至った加害者の気持ち、板挟みになる傍観者の心理など、様々な立場にいる生徒を多角的に描くことで、相手の見えない事情を想像することの大切さについて考える機会とすることが期待できる作品である。また、「晒し」や「ステメいじめ」といった、現代特有のSNS上のいじめについても注意喚起することができる作品である。 |
| 30 | よかったら“想い”を聴かせて<br>～自分も相手も大切にするために～                                        | 学生・一般                         | ハラスメン<br>ト、いろい<br>ろな性、外<br>国人、障<br>害者、働き<br>方、部落<br>差別 | 令和5年度<br>日本視聴覚<br>教育協会優<br>秀映像教材<br>選奨 優秀<br>作品賞受賞  | 東映(株)                          | この教材では、「ハラスメント」をはじめとした職場における6つの人権テーマを切り口に、相手の想いを聴くこと・自分の想いを伝えること・お互いを受け止め合うことの大切さを登場人物たちと共に考えていく。職場の誰ひとり取り残さないために、自分も相手も大切にするためにはどういったコミュニケーションが必要なのか。ドラマを通して学んでいくことができる作品である。                     |